

「若松商業高校学校図書館の取り組み」

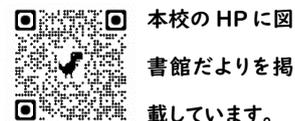
1 学校の概要

- (1) 所在地 福島県会津若松市米代一丁目3番31号
- (2) 学級数・生徒数 12クラス・470名(令和6年5月1日現在)
- (3) 学校図書館の蔵書数 24,800冊(令和6年5月1日現在)

2 読書活動推進へ向けた取組

(1) 生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実へ向けた取組

- ① 図書館だより「図書館マーキュリー新聞」をほぼ毎月発行している。図書委員全員が学校図書館にある本の中からオススメ本を紹介する記事を掲載している。また、学校司書も「図書館マーキュリー新聞 号外」を発行している。進路に役立つ本や購読している雑誌の記事を紹介している。



- ② 1年生を対象に「図書館オリエンテーション」を実施している。入学早々に高校の図書館を見ることで、図書館利用へのハードルを下げ利用促進に努めている。
- ③ 図書委員24名が、昼休み・放課後のカウンター当番を行い図書館運営に参加している。令和6年度は、「若商祭」に図書委員会として参加し、手作りのしおりを配布した。
- ④ 学校司書が常設の映像化作品コーナーや約2ヶ月ごとに入れ替える企画展示を実施している。
- ⑤ セタや年末・年始の感謝祭、保存期間が終了した雑誌の譲渡会などのイベントを行い、本を借りない生徒へのアピールも行っている。
- ⑥ 年に2回、全校生を対象に「希望図書調査」を実施している。



(2) 学校における読書を通じた読書習慣の定着を図る取組

- ① 令和4年度より「図書館利用多読賞」を設けている。学校図書館での貸出を50冊以上借りた生徒の上位者を年度末に表彰している。
- ② 学年ごとの取組になるが、長期休業期間に国語科で読書課題を出している。

(3) 読書活動の質の向上へ向けた取組

- ① ビブリオバトルへの参加者を募集して、指導している。
- ② 図書委員が若松市内5校の図書委員の集まり「十進会」に参加し、他校の図書館を見学したり研修会を行った。

(4) その他、読書活動推進へ向けた取組

- ① 県立図書館・会津図書館・会津地区の学校図書館と連携し、相互貸借を実施している。

- ② 令和5年度より新着図書を「ブックログ」というサイトを閲覧することで、表紙で図書館に入った本を確認できるようにした。
- ③ 年に1回「図書館報」を発行し、読書への興味・関心を深めるようにしている。
- ④ 本校はHR 教室が図書館とは別棟にあるため、物理的にも距離がある。そのため、図書館入口や生徒が良く通る廊下へ「新着案内」や「季節に合わせたディスプレイ」を行い、図書館を身近に感じさせる工夫をしている。



生徒が通る廊下に新着案内を掲示



図書館入口のスペースにディスプレイ(6月)



図書館入口のスペースにディスプレイ(10月)



図書館入口のスペースにディスプレイ(1月)